



2021年10月8日

各 位

会 社 名 株式会社アイ・ピー・エス  
銘 柄 名 株式会社 I P S  
代表者名 代表取締役 宮下 幸治  
(コード番号：4390 東証第一部)  
問合せ先 経営企画室室長 赤津 博康  
(TEL. 03-3549-7719)

子会社による通信回線使用权の一部提供に伴う収益（前期連結売上高の10%以上の売上）計上  
及び2022年3月期第2四半期連結累計期間の連結業績予想修正のお知らせ

当社の連結子会社でシンガポールにて通信事業を行っている ISMO Pte. Ltd. は、本日、国際通信回線の使用权の一部をフィリピンの通信事業者に IRU 契約により提供することを決定いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。なお、当社においても、本日国際通信回線の使用权の一部提供について取締役会にて決議しております。

なお、本国際通信回線の提供に関する収益の計上時期については2021年5月14日に公表しました2022年3月期第2四半期連結累計期間の連結業績予想の時点では2022年3月期第2四半期での計上を予定しておりましたが、今回計上時期が2022年3月期第4四半期となることとなりましたので、2022年3月期第2四半期連結累計期間の連結業績予想について下記のとおり修正いたしますので、お知らせいたします。

なお、通期の業績予想につきましては、概ね計画通りの進捗のため、変更はございません。

併せて、本日「フィリピン通信事業 説明資料」を開示しておりますので、当社グループのフィリピンなどにおける通信事業の状況についてのこちらをご参照ください。

記

1. 国際通信回線の提供について

- (1) 提供する回線 City-to-City Cable System, or C2C フィリピンー香港間の一部  
(昨年 IRU 契約として使用权を取得した C2C 回線に追加して光ファイバーの使用权を取得し、提供いたします。)
- (2) 提供先 非公表  
(守秘義務契約により、公表を控えさせていただきます。)
- (3) 提供価格 非公表  
(守秘義務契約により、公表を控えさせていただきます。なお、提供価格は当社グループの2021年3月期における連結売上高の10% (951百万円) に相当する額以上になります。)
- (4) 提供日 2021年11月 (予定)
- (5) 入金時期 2021年12月 (予定)
- (6) 収益計上時期 2022年3月期第4四半期  
(本取引は、本日開示した「フィリピン通信事業 説明資料」26ページに記載している「15年等の長期 IRU 契約 (一括で回収する場合)」に該当し、収益計上時期は入金日となります。また、当社子会社での提供となるため、収益計上時期が第4四半期になります。)

2. 2022年3月期第2四半期（累計）連結業績予想数値の修正（2021年4月1日～2021年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想（A）	百万円 5,500	百万円 1,200	百万円 1,200	百万円 850	円 銭 68.72
今回発表予想（B）	4,050	850	830	530	42.80
増減額（B－A）	△1,450	△350	△370	△320	－
増減率（％）	△26.4	△29.2	△30.8	△37.6	－
（ご参考）前期第2四半期実績 （2021年3月期第2四半期）	3,373	624	570	392	31.75

3. 修正の理由

本国際通信回線の提供の計上時期は、2021年5月14日公表の2022年3月期第2四半期（累計）連結業績予想時点では第2四半期の予定でしたが、今回本国際通信回線の提供契約が連結子会社の ISMO Pte. Ltd.（出資比率100%）にて契約することとなったことから、連結決算に関する収益計上時期が3か月遅れることになり、入金時期が2021年12月となったことから、収益の計上時期が第4四半期となります。この計上時期の変更に加え、事業の進捗状況を考慮し、第2四半期連結累計期間の業績予想について上記のとおり修正いたしております。

なお、当該案件以外の事業進捗は概ね計画通り進捗しており、また、本国際通信回線の提供による収益の計上が第4四半期に行われることとなりましたので、通期業績予想の数値については変更いたしておりません。

この結果、2022年3月期下期及び通期の業績予想は下記のとおりとなります。

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
2022年3月期下期業績予想	百万円 7,050	百万円 1,550	百万円 1,570	百万円 1,120	円 銭 90.35
（ご参考）前期下期実績	6,142	1,296	1,617	1,094	88.46

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
2022年3月期通期業績予想	百万円 11,100	百万円 2,400	百万円 2,400	百万円 1,650	円 銭 133.39
（ご参考）前期通期実績	9,515	1,921	2,187	1,487	120.22

今後、開示すべき事項及び業績予想の修正が必要となる場合には、速やかに公表いたします。

（注）上記の業績予想は、本資料の発表日において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる場合がございます。

以 上